

## 土木工事標準仕様書（平成28年4月1日適用）の改正概要

- 参考としている以下の図書の改正に伴い、それらの改正内容を反映する必要が生じたため、土木工事標準仕様書の改正を行います。
  - ・国土交通省 土木工事標準仕様書
  - ・中部地方整備局 土木工事特記仕様書 ほか
- 以下は主な改正内容を記載しており、詳細は新旧対照表をご確認ください。

1/2

<b>全編共通</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章表現の統一</li> <li>・引用している法令・基準等の改正内容の反映</li> <li>・J I Sの改正に伴う修正</li> <li>・適用基準図書の発行年月日等の更新</li> <li>・誤謬、脱漏の修正</li> <li>・表現の変更・見直し</li> </ul>
<b>第1編 総則編</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計図書の照査について、設計変更ガイドライン策定に伴う修正</li> <li>・改正品確法「受注者の責務」により、適正な額での下請契約の締結について追加</li> <li>・改正品確法「受注者の責務」により、労働環境の改善の追加</li> <li>・安全指針等の遵守について、林業・木材に関する災害防止規程の追加</li> <li>・交通誘導員の名称を交通誘導警備員に修正、及び配置要件について修正</li> <li>・休日・夜間における作業連絡方法について、提出書類の簡素化として修正</li> </ul>
<b>第2編 材料編</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート製品の性能試験について、あいくる材使用時の証明方法について追加</li> <li>・舗装用石油アスファルトの規格について、舗装再生便覧の内容修正による改定</li> <li>・コンクリート用水の海水の使用禁止のただし書きにセパレータを追加</li> </ul>
<b>第3編 工事共通編</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート標準示方書との整合</li> <li>・伐木工について追加</li> <li>・工場で行う突合わせ溶接継手について、国交省の共通仕様書の記載と整合</li> <li>・工場塗装工について、鋼道路橋防食便覧の内容修正による改定</li> <li>・「杭頭処理」と「杭頭の処理」とを統合、オールケーシング工法の場合を追加</li> <li>・植生工張芝における芝串の必要本数について修正</li> </ul>
<b>第9編 下水道編</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイセラミック管の取扱いメーカーがなくなったことにより適合規格から削除</li> </ul>

**施工管理基準（出来形管理）**

- ・根固めブロック工において、乱積みの場合の測定規準修正及び略図の追加
- ・固結工の深度について、測定基準に説明追加及び略図の追加
- ・支承工の中心間隔について、コンクリート橋と鋼橋それぞれの規格値と判るよう修正
- ・港湾編の鋼矢板に含まれていた鋼管矢板に関する記載について別工種として追加

**施工管理基準（品質管理）**

- ・コンクリート標準示方書との整合
- ・排水性舗装工・透水性舗装工における60℃粘度試験の項目について削除

**写真管理基準**

- ・下水道編の管路について、伏せ越し管工の工種を追加
- ・土木工事共通編の固結工について、深度の撮影項目を追加